

ICT土工の流れ

従来方法



測量の実施



設計図から施工土量を算出



設計図に合わせ丁張り設置



丁張りに合わせ施工



検測と施工を繰り返して整地



書類による検査

測量

設計・ 施工計画

施工

検査

i-Construction

① UAV等による3次元測量

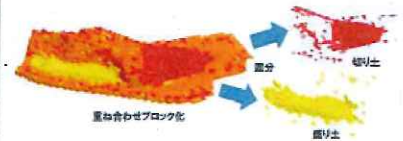
UAV等による写真測量等によって、より短時間で面的な3次元測量を実施します。



② 3次元設計・施工計画



設計図面の3次元化を図り、現況地形データを重ね合わせることで切土や盛土等の施工量を算定します。



③ ICT建設機械による施工



3次元設計データ等により、ICT建設機械を自動制御し、建設現場のIoT※を実施します。

※IoT (Internet of Things)
様々なモノにセンサー等が付けられ、ネットワークにつながる状態のこと。

④ 検査の省力化

UAV等による3次元測量を活用した検査等によって出来形書類が不要になり、検査項目が半減します。

